

政策名	4環境にやさしい港	責任者	企画調整室 事業担当課長	連携担当課
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり			
個別施策名	17良好な港湾空間を維持・創出する			
事務事業名	06公有水面の埋立に係る環境影響評価(稲永ふ頭地区)	連絡先	052-654-7921	

1 PLAN(目的・概要)

目的	稲永ふ頭地区の埋立事業を環境に配慮した事業とします。	事業期間	平成21～23年度※ ※「その他特記事項」参照
概要	稲永ふ頭地区の埋立について、あらかじめ環境への影響評価を行うことにより、公有水面の埋立事業を、環境に配慮した事業とするものです。	根拠法令・要綱等	公有水面埋立法第2条第3項第5号に定める「環境保全に関し講じる措置を記載した図書」
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度は、調査を行いました。 ・23年度は、予測・評価・環境保全措置の検討・環境保全図書の作成を行う予定です。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	最終目標	23	備考(指標の算定方法など)
環境影響評価の実施(稲永ふ頭)	単位	目標			0.5	1.0	4.0	(累計)5	工程表は、環境影響評価に必要な ①調査 ②予測 ③評価 ④環境保全措置の検討 ⑤環境保全図書の作成 の全5工程のうち実施した工程数を算出します。
	工程	実績			0.0	1.0			
	単位	目標							
		実績							
事業費	千円			0	21,315	56,000			
人員	人			1.26	0.93	1.04			
嘱託職員	人			0.00	0.00	0.00			
人件費相当額	千円			11,230	7,887	9,118			
事業費・人件費の合計	千円			11,230	29,202	65,118			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	最終目標	23	備考(指標の算定方法など)	
作業進捗率(稲永ふ頭)	単位	目標			10.0	20.0	80	(累計)100	環境影響評価に必要な作業工程数のうち、完了した作業工程数の割合です。	
	%	実績			0.0	20.0				
	達成率(%)				0.0	100.0				
	単位	目標								
	%	実績								
	達成率(%)									
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ 無	・本組合が埋立を行う事業者であり、公有水面埋立法に従い環境影響評価を行う必要があります。							※22年度から環境担当より所掌事務移管がされ、従前シートにて対応してきたが、事務業務が発現しない時期があることから継続事業とすることが適切ではないと判断したため、個別事業を対象にシートを作成し、目標年度を23年度としました。
	目的・水準の妥当性	有・ 無								
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・ 無	・本組合が埋立を行う事業者であり、公有水面埋立法に従い環境影響評価を行う必要があります。							
	成果の達成度	有・ 無								
効率性	内容の妥当性	有・ 無	・埋立の一部を名古屋市的一般廃棄物で行うことから、名古屋市と本組合で事業費の負担を行っています。							
	実施主体の妥当性	有・ 無								
	受益者負担の適正性	有・ 無								
	経済性	有・ 無								

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
完了	成果	コスト	23年度にて事業完了見込みであるため。
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
引き続き、計画どおり事業を進めていきます。			